

2019情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	H006	行事名	多言語音声翻訳 普及促進セミナー
行事形式	セミナー	主催団体	総務省中国総合通信局、中国情報通信懇談会
開催日	令和元年7月30日(火)		開催場所 ホテルセンチュリー21広島 (広島市南区的場町1-1-25)
行事参加者数	約120名		WebサイトURL http://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/hodo/2019/01sotsu08_01001029.html
行事实施概要・アピール等			
<p>■ 「Society5.0」の実現に向け、革新的技術の実装例の共有・優良事例の横展開を図ることを目的に取り組む。</p> <p>■ 訪日外国人旅行客の需要は地方にとっては大きなチャンス。訪日外国人旅行客が増加するなか、「言葉の壁」によるコミュニケーションの課題は高度化・困難化の方向にあり、「言葉の壁」を解消する取組が必要。</p> <p>■ 本セミナーでは、「言葉の壁」を解消するため、VoiceTra等多言語音声翻訳技術を活用した総務省及び観光庁の取組について講演を行うとともに、多言語音声翻訳技術の地域実装を推進するため、観光・交通・地方行政事務分野における活用事例の紹介を行う。併せて、翻訳アプリ・翻訳機を展示して導入の促進を図る。</p> <p>【講演】</p> <p>■ 「多言語音声翻訳の動向と課題」(25分) 総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 課長補佐 難波 雅善</p> <p>■ 「多言語コミュニケーションの課題解決に向けた観光庁の取り組みについて」(40分) 観光庁 外客受入参事官付 外客安全対策室 専門官 山口 宏幸</p> <p>【事例紹介】(各15分)</p> <p>■ 観光分野「駅における多言語翻訳ツールの活用について」 西日本旅客鉄道株式会社 広島支社 駅業務課長 土手 直則</p> <p>■ 交通・観光分野「鳥取県版多言語音声翻訳システム「TOTTRA(トットラ)」のご紹介」 一般社団法人鳥取県ハイヤータクシー協会 副会長 澤 耕司</p> <p>■ 地方行政事務分野「自治体向け多言語音声翻訳システムの実証実験及び社会実装に向けた取り組み」 凸版印刷株式会社 情報コミュニケーション事業本部 情報インフラ本部 コンテンツ企画部 部長 安西 健</p> <p>■ 観光分野「ロボット×AIによるインバウンド対応 ～おもてなし向上～」 ソフトバンク株式会社 AI・ロボティクス事業推進部 直野 廉</p>			

←ロードバース...セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。



講演の様子(主催者挨拶)



機器展示の様子